



ヨーロッパで最古の歴史を誇るインプラント学会。ドイツにおいて約4,000名、世界中に66か国、計14,000名以上の会員がいます。この学会の認定証を取得する事は、インプラント専門医として、大きな信頼と社会的な評価というステータスが与えられることとなります。

講演会 参加ポイント10pt

一般社団法人 国際口腔インプラント学会  
ドイツ口腔インプラント学会 日本支部

2024 .3.17 sun

国際口腔インプラント学会・ドイツ口腔インプラント学会日本支部

# 大阪学術講演会

本セミナーは実践的な内容となっております。

歯科医師部門講義 日時:2024年3月17日(日) 11:00~16:30 会場:大阪御堂会館 <Aホール>

## 長期予後を考慮した補綴主導型インプラント治療における歯槽堤造成法

### 講師

中谷歯科医院院長  
大阪大学歯学部臨床教授



## 堀内 克啓 先生

1981年 大阪大学歯学部卒業  
1981年 奈良県立医科大学口腔外科入局  
1992年 奈良県立医科大学口腔外科講座助教授  
1999年 同 上 助教授 退職  
1999年 中谷歯科医院院長  
2005年 大阪大学歯学部臨床教授  
2007年 長崎大学大学院顎口腔再生外科学講座非常勤講師  
2012年 岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座非常勤講師  
2014年 Japan Association of Clinical Implant Dentistry (JACID)  
日本口腔インプラント学会指定研修施設施設長  
2014年 Advanced Implant Institute of Japan (AII)主宰  
2014年 南カリフォルニア大学歯学部 (客員教授)

### 主な学術著書・参考著書

- 1) Horiuchi K, Hattori A, et al.: Mandibular reconstruction using the double barrel fibular graft. Microsurgery 16(7): 450-454, 1995.
- 2) Horiuchi K, Uchida H, et al.: Immediate loading of Brånemark implants at fixture placement in edentulous patients. Int J Oral Maxillofac Implants 15:824-830, 2000.
- 3) Horiuchi K, Uchida H, et al.: Anteriorinferior distraction of the atrophic subtotal maxillary alveolus for implant placement. Int J Oral Maxillofac Implants 17:416-423, 2002.
- 4) 堀内克啓: 無歯顎患者における即時荷重を検証する —200症例からの即時荷重への警鐘。the Quintessence 27:67-84, 2008.
- 5) Horiuchi K, Yajima H: Mandibular reconstruction. Experimental and clinical reconstructive microsurgery. Tamai S. (editor). Springer-verlag, Tokyo, Japan, 2003, pp.502-509.
- 6) 堀内克啓 (著書): インプラント外科基本手技と自家骨移植のポイント。クインテッセンス出版。東京。2010.
- 7) Horiuchi K. Three-dimensional alveolar distraction. Fonseca Oral and Maxillofacial Surgery 3rd Edition. edited by Raymond Fonseca. Elsevier. USA. 2018: pp534-553.

衛生士部門講義 日時:2024年3月17日(日) 13:00~16:30 会場:大阪御堂会館 <Cホール>

## 医療人マインドで向き合うインプラント治療~コミュニケーションの取り方を考える~

### 講師

MERCIMONDE LLC 代表・歯科衛生士

## 本田 貴子 先生

1992年 熊本歯科技術専門学校歯科衛生士科卒業  
同年 東歯科医院勤務  
1994年 牛島歯科医院勤務  
1998年 インプラントセンター・九州勤務  
2014年 フリーランス  
2020年 MERCIMONDE合同会社設立  
Dental Staff Stady Group "FOCUS!" 代表  
熊本県歯科衛生士会 診療所部門理事  
熊本歯科衛生士専門学校



### 参考図書

- ・インプラント治療におけるコミュニケーションの問題点と実際  
医歯薬出版 デンタルハイ ジーン 2016 Vol.36No.11 Vol.36No.11
- ・NEXT DHstyle 継続するインプラントメンテナンス  
デンタルダイヤモンド DH style 2017 vol.11No.131
- ・DH Essayやっぱり私は歯科衛生士「知識と技術と心の継承」  
医歯薬出版 デンタルハイジ ーン 2018Vol.38 No.10
- ・現場デビューのクエスチョン&アドバイス インプラント部のブラッシング指導と口腔ケア用品 デンタルダイヤモンド DH style 2019 vol.13 No.158 vol.13 No.159
- ・プチDHのための臨床はじめて BOOK インプラント部のブラッシング指導と口腔ケア用品 デンタルダイヤモンド2020

ISIO & DGZI  
Japan section

# 認定試験

- 申し込み期限: 1月17日必着
- 資料提出期限: 2月17日必着

DGZI  
JAPAN section

3月17日(日) 9:00~ 受付  
9:30~ 試験開始

認定衛生士・インプラントコーディネーター  
DGZI Japan認定医・指導医試験実施

※認定技工士試験については、事務局へご相談ください。

## 長期予後を考慮した補綴主導型インプラント治療における歯槽堤造成法

インプラント治療の治療計画には、骨造成を行わないgraftlessと骨造成を行うgraftに大別される。骨量・骨質が良好であれば、graftlessの治療で良好な長期予後は得られるが、骨欠損を有する症例では審美性や清掃性の関係から長期予後が期待できない。そこで、補綴主導型インプラント治療を行うことが長期予後のキーポイントであり、骨欠損症例には歯槽堤造成が必要となる。歯槽堤造成には、自家骨移植、GBR、歯槽骨延長術、interpositional osteotomyが用いられているが、以上の各術式の長所・欠点を考慮し、症例に最適な骨造成法を選択することが、骨造成後の長期予後を左右する重要な因子である。

本講演では、骨欠損様式（欠損歯数、残存歯槽骨高径、残存歯槽骨幅径、水平的・垂直的骨造成量）を考慮した歯槽堤造成法のガイドラインを提示し、その長期予後について症例を供覧しながら解説したい。

2024年3月17日(日) 13:00~16:30

## 医療人マインドで向き合うインプラント治療 ～コミュニケーションの取り方を考える～

歯科衛生士  
本田 貴子 先生

現在、インプラント治療はCTや診断用ソフトの普及により進化し、安心・安全な治療方法として患者に提供できるようになりました。このような技術の進歩は、患者へのメリットが大きくQOLの向上と維持に大きく貢献しています。しかし、インプラント治療は自費治療であり外科処置を伴うこと、オッセオインテグレーションするまでの期間を要すること、インプラント周囲組織のバリア機能が天然歯よりも劣ることなどから、必要な情報を患者に提供しデンタルIQを上げておかなければ、インプラント周囲組織に炎症を起こしたり治療中断やクレームなどの問題を起こすこともあります。このようなことが起こらないようにするためには、患者に接するスタッフが医療人として患者に向き合う姿勢を持つことが大切です。また、メインテナンスの継続を視野に入れた初診時からの情報提供を徹底することは、患者が得た機能的、審美的な満足感を長期にわたり維持することにつながるという認識のもと、コミュニケーションをとっていくことが重要になります。そこで、今回は、患者とのコミュニケーションで私がこれまで経験してきた事例を出しながら一緒に考えていただきたいと思います。

### 日時

クリニカル・オーソリティ・認定歯科技工士試験 歯科医師部門講演会 堀内克啓先生	2024年3月17日(日)09:30~10:30	受付開始09:00
インプラントコーディネーター・認定衛生士試験 衛生士部門講演会 本田貴子先生	2024年3月17日(日)11:00~16:30	受付開始10:30
	2024年3月17日(日) 09:30~	受付開始09:00
	2024年3月17日(日)13:00~16:30	受付開始12:30

### 会場

3月17日(土) 認定試験・歯科医師部門講演会  
御堂会館4階Aホール  
〒541-0056 大阪府中央区久太郎町4-1-1  
Tel 06-6251-5820

3月17日(日) 衛生士部門講演会/認定試験  
御堂会館3階Cホール  
〒541-0056 大阪府中央区久太郎町4-1-1  
Tel 06-6251-5820

### タイムテーブル

#### [歯科医師部門]

3月17日(日)	
09:00~	受付
09:30~10:30	認定試験
10:30~	堀内 克啓先生 講演受付
11:00~12:00	講演
12:00~13:00	昼休憩
13:00~14:00	会員発表、口頭試問
14:15~16:30	講演
16:30~17:00	質疑応答、閉会

#### [衛生士部門]

3月17日(日)	
09:00~	受付
09:30~10:30	筆記試験
10:30~12:00	口頭試問
12:00~13:00	昼休憩
12:30~	本田 貴子先生 講演受付
13:00~16:30	講演
16:30~17:00	質疑応答、閉会

会員発表者募集しております。  
(テーマ、内容等、ご相談ください)

本セミナーは事前参加登録を原則とさせていただきます。  
当日受付の場合、お席の用意ができない可能性がございます。

### 申込方法 | 学会ホームページからオンラインにてお申込みください。

受講料	Dr.	DH/DT.	コ・デンタルスタッフ
会員	¥15,000	¥ 8,000	¥ 7,000
当日(会員)	¥18,000	¥10,000	¥ 9,000
会員同伴の 非会員1名	¥22,000	¥11,000	¥11,000

\*本セミナーは事前参加登録を原則とさせていただきます。当日受付の場合、お席の用意ができない可能性があります。

### お申し込みQR



事前  
入金  
締切

DH部門 3月 3日  
Dr.部門 3月 3日

#### 参加申し込みは

左のQRコードをスマートフォン又はケータイから読み込むことで直接お申込みページにアクセスできます。

#### 大会詳細

より詳細な情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

### HPイベントQR



### ▼オンライン不可の場合のお申込み

ふりがな お名前

<input type="checkbox"/> (会員) 歯科医師 <input type="checkbox"/> (会員) 衛生士 <input type="checkbox"/> (非会員) 技工士 <input type="checkbox"/> コ・デンタルスタッフ	所属先(貴法人又は貴院名)
〒 _____	(所属先) (ご自宅)
ご住所	
TEL ( ) ( )	FAX ( ) ( )

個人メールアドレス(必須)

オンライン申込不可の場合は、下記申込所書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。  
追ってお申込みの受領及び受講料のお支払い方法等を、メールにてご連絡いたしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。

